

带状疱疹の予防について

～当院では带状疱疹の予防に取り組んでいます～

带状疱疹とは

身体の片側の一部に痛み（ピリピリ）や赤い発疹が出現する病気です。

身体の様々な箇所に出現する可能性があります。特に頭や顔面に出ると、目や耳の神経が障害され、めまいや耳鳴りなどを併発したり、重症化すると視力低下や顔面神経痛などの重い後遺症が残ることがあります。

また、带状疱疹が治った後も長期に痛みが残ることがあります。これを带状疱疹後神経痛（PHN）と呼び、50歳以上で発症するとその2割がこの症状で悩まされると言われています。



原因

ほとんどの方が子どもの頃に水ぼうそうにかかります。実はこの水ぼうそうウイルスは、治った後もずっと体の中に潜んでいて、免疫力が落ちた時に带状疱疹として再発します。日本人成人は80歳までに3人に1人が発症すると言われています。特に50歳代から発症しやすくなります。

予 防

ワクチン注射があります。2種類ありますが、効果や価格が異なります。



ワクチン名	水痘ワクチン	シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回（2～6か月後に2回目）
料金	組合員 7,140 円/回 非組合員 8,670 円/回	組合員 19,900 円/回 非組合員 22,000 円/回
予防効果と持続期間	50～60% 5年程度	90%以上 9年以上
副反応	痛み、腫れ、発赤 3～7日程度	痛み、腫れ、発赤 3～7日程度
長所	1回の接種で済み、値段が安い	予防効果が高く、持続期間が長い 免疫が長く続く 免疫が低下していても接種できる
短所	持続期間が短い 免疫が低下していたら接種できない	2回接種が必要で値段が高い

ご希望の方はスタッフにお尋ねください。
医師と相談して、最適な予防方法を
決めましょう

城北診療所